

あ 3-36 大腿三角の上辺を成すのはどれか。

1. 単径靭帯
2. 長内転筋
3. 腸骨筋
4. 縫工筋

あ 3-37 内側上腕二頭筋溝の深部を通るのはどれか。

1. 上腕動脈
2. 橈骨神経
3. 腋窩静脈
4. 筋皮神経

あ 3-38 外果の後方を通過するのはどれか。

1. 後脛骨筋腱
2. 脛骨神経
3. 深腓骨神経
4. 長腓骨筋腱

実施日	月 日 ( )	科目	解剖学	学年		点数	
学部		番号		名前		正答率	%

(あマ指2) 解剖学

16~38

あ2-16 部位と組織との組合せで誤っているのはどれか。

1. 血管内皮 ————— 移行上皮
2. 腸粘膜上皮 ———— 単層円柱上皮
3. 椎間円板 ————— 線維軟骨
4. 耳介軟骨 ————— 弾性軟骨



あ2-17 体表から触れない骨の部位はどれか。

1. 肩 峰
2. 肘 頭
3. 頸切痕
4. 翼状突起

あ2-18 舌骨上筋はどれか。

1. 肩甲舌骨筋
2. 胸骨甲状筋
3. 甲状舌骨筋
4. 顎舌骨筋

あ2-19 横隔膜について誤っている記述はどれか。

1. 停止は臍中心である。
2. 胸管は大静脈孔を通る。
3. 迷走神経は食道裂孔を通る。
4. 吸気筋として働く。

あ2-20 大腿骨大転子に停止しない筋はどれか。

1. 小殿筋
2. 中殿筋
3. 大殿筋
4. 梨状筋

あ2-21 手関節の運動で誤っている組合せはどれか。

1. 屈 曲 ————— 短掌筋
2. 伸 展 ————— (総) 指伸筋
3. 内転 (尺屈) ———— 尺側手根屈筋
4. 外転 (橈屈) ———— 長橈側手根伸筋

あ 2-22 副鼻腔の形成に関与しない骨はどれか。

1. 篩骨
2. 側頭骨
3. 蝶形骨
4. 上顎骨

あ 2-23 肝臓について誤っている記述はどれか。

1. 肝鎌状間膜で右葉と左葉とに分けられる。
2. 左葉の臓側面（下面）には胃が接する。
3. 肝静脈は肝門を通る。
4. 横隔面（上面）は横隔膜を介して心臓に接する。

あ 2-24 胃と関連のないのはどれか。

1. 大網
2. 小弯
3. 噴門腺
4. 半月ヒダ

あ 2-25 腎小体を構成するのはどれか。

1. 腎杯
2. ボーマン囊
3. 尿細管
4. 集合管

あ 2-26 副腎について正しい記述はどれか。

1. 左右の腎臓の前面に位置する。
2. 髓質は皮質を囲む。
3. 皮質からはインスリンが分泌される。
4. 髓質からはアドレナリンが分泌される。

あ 2-27 胸骨の後方で心臓の前上方に位置する臓器はどれか。

1. 上皮小体
2. 松果体
3. 胸腺
4. 甲状腺

あ 2-28 心臓の筋層で最も厚いのはどれか。

1. 右心房
2. 左心房
3. 右心室
4. 左心室

あ 2-29 腹腔動脈によって栄養されない臓器はどれか。

1. 肝 臓
2. 腎 臓
3. 脾 臓
4. 胃

あ 2-30 脳に血液を供給する動脈はどれか。

1. 外頸動脈
2. 後頭動脈
3. 椎骨動脈
4. 顔面動脈

あ 2-31 リンパが胸管に注ぎ込まない領域はどれか。

1. 右上半身
2. 右下半身
3. 左上半身
4. 左下半身

あ 2-32 運動のみに関与する神経はどれか。

1. 迷走神経
2. 内耳神経
3. 三叉神経
4. 外転神経

あ 2-33 神経叢と神経との組合せで誤っているのはどれか。

1. 頸神経叢 ——— 横隔神経
2. 腰神経叢 ——— 坐骨神経
3. 腕神経叢 ——— 腋窩神経
4. 仙骨神経叢 ——— 陰部神経

あ 2-34 痛みの伝導に関係のない部位はどれか。

1. 脊髄後角
2. 視 床
3. 大脳基底核
4. 中心後回

あ 2-35 皮膚について誤っている記述はどれか。

1. 表皮は重層扁平上皮である。
2. 真皮は強靱な結合組織からなる。
3. 毛は真皮の変形したものである。
4. 立毛筋は平滑筋である。

あ 2-36 総頸動脈について誤っている記述はどれか。

1. 左側は腕頭動脈から分枝する。
2. 頸動脈三角でその拍動を触れる。
3. 内頸静脈と伴行する。
4. 甲状軟骨上縁の高さで内頸動脈と外頸動脈とに分かれる。

あ 2-37 後頸三角（外側頸三角）の構成に関係しないのはどれか。

1. 鎖骨
2. 胸鎖乳突筋
3. 僧帽筋
4. 肩甲骨

あ 2-38 胸郭上口を通らないのはどれか。

1. 副神経
2. 横隔神経
3. 食道
4. 気管